



作成日 2010/05/09
改訂日 2018/04/01

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 RA水性ボンド(GHS)
製品コード CE-F02-1360
供給者の会社名称 宇部興産建材株式会社
住所 東京都港区芝浦1-2-1 シーバンスN館
電話番号 03-5419-6206
FAX番号 03-5419-6265

2. 危険有害性の要約

GHS分類

分類基準に該当しない

GHSラベル要素

注意書き 予防策

眼、皮膚、衣類に付けないこと。(P262)
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。(P280)
屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。(P271)

対応

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)

保管

皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。(P332+P313)
取り扱った後、手を洗うこと。
容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。(P403+P233)

廃棄

内容物、容器を適切な焼却炉で焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
アクリル酸エステル共重合体	45～55%	不明	登録済み	公表	非公開
メタクリル酸エステル共重合物	1.0～3.0%	不明	登録済み	公表	非公開
ロジン系粘着付与剤	1.0～4.0%	不明	登録済み	公表	非公開
水	40～50%	H2O			7732-18-5

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

気分が悪い時は、医師に連絡すること。
気分が悪い時は、医師に連絡すること。
水と石鹸で洗うこと。

眼に入った場合

皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。
眼の刺激が持続する場合、医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合		水で数分間注意深く洗うこと。 口をすすぐこと。 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
5. 火災時の措置		
消火剤		この製品自体は、燃焼しない。
特有の消火方法		このもの自体には可燃性はないが、水分が蒸発した後の乾燥物は可燃性である。燃焼の際は火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。
消火を行う者の保護		消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を着用する
6. 漏出時の措置		
人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置		作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。 周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。
環境に対する注意事項		河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法 及び機材		付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置する事。 漏出物は密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。
7. 取扱い及び保管上の注意		
取扱い	技術的対策	粉塵/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入してはならない。
	安全取扱注意事項	すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。 屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
保管	安全な保管条件	指定された個人用保護具を使用すること 換気の良い場所で保管すること。 容器を密閉して保管すること。 施錠して保管すること。
	安全な容器包装材	最初の容器内でのみ保管すること。
8. ばく露防止及び保護措置		
保護具	呼吸器の保護具 手の保護具 眼の保護具 皮膚及び身体の保護具	呼吸器保護具を着用すること。 保護手袋を着用すること。 保護眼鏡/顔面保護具を着用する。 適切な保護衣を着用すること。
9. 物理的及び化学的性質		
外観	物理的状態 形状 色	液体 液体 乳白色
臭い		データなし
臭いのしきい(閾)値		データなし
pH		6 ~ 8
融点・凝固点		0°C
沸点、初留点及び沸騰範囲		約100°C
引火点		データなし
蒸発速度		データなし
燃焼性(固体、気体)		データなし

燃焼又は爆発範囲	下限 上限	データなし データなし
蒸気圧		データなし
蒸気密度		データなし
比重(密度)		1.1g/cm ³ (23°C)
溶解度		データなし
n-オクタノール/水分配 係数		データなし
自然発火温度		データなし
分解温度		データなし
粘度(粘性率)		データなし
動粘性率		データなし
10. 安定性及び反応性		
反応性		情報なし
化学的安定性		安定である。
危険有害反応可能性		データなし
避けるべき条件		凍結させないこと。
危険有害な分解生成物		データなし
11. 有害性情報		情報なし
12. 環境影響情報		情報なし
13. 廃棄上の注意		
残余廃棄物		都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。廃棄物の処理を依頼する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。
汚染容器及び包装		容器は清浄してリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。
14. 輸送上の注意		
国際規制	海上規制情報 Marine Pollutant Transport in bulk according to MARPOL 73/78,Annex II ,and the IBC code	該当しない Not applicable Not applicable
国内規制	航空規制情報 陸上規制 海上規制情報 海洋汚染物質 MARPOL 73/78 附 属書II 及びIBC コー ドによるばら積み輸 送される液体物質 航空規制情報	該当しない 該当しない 該当しない 非該当 非該当 該当しない
15. 適用法令		
消防法		非危険物
海洋汚染防止法		有害でない物質(施行令別表第1の2)

外国為替及び外国貿易法

輸出貿易管理令別表第1の16の項

16. その他の情報
記載内容の取扱い

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、注意事項は通常を取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。